

東洋美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
造形専門課程	絵画科 夜間部(1年制)	2024	1年・前期
授業区分	授業科目名	担当教員	時間数
演習	木炭演習	高橋 誠	48時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
実技体験を通して画材に慣れることを目標とする。			
【講義概要】			
・木炭デッサンについての基礎的な説明。 ・描く上での考え方や使用画材の用途について。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	木炭の用途説明、グラデーション		
2	木炭の用途説明、幾何形態(立方体・円柱)		
3	"		
4	"		
5	ブロック、布 デッサン		
6	"		
7	"		
8	"		
9	"		
10	静物デッサン		
11	"		
12	"		
13	"		
14	"		
15	批評会		
【成績評価方法】			
授業概要、狙いの理解度、出席時数の総合点。			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
木炭デッサンについての基礎的な知識を身につける。描く上での考え方や使用画材の用途についての勉強。基礎から入り、モチーフの難易度を上げていき、段階を踏んで理解を深めていく。担当講師は湘南なぎさカルチャーコンクール大賞受賞、日本具象版画展大賞、アートムーヴ絵画コンクール大阪市教育委員長賞第33回FUKUIサムホール美術展奨励賞受と、複数受賞経験あり。個展やグループ展で数多くの作品を発表している。			

東洋美術学校

開講課程	開講学科	開講年度	履修対象
造形専門課程	絵画科 夜間部(1年制)	2024	1年・前期
授業区分	授業科目名	担当教員	時間数
実技	油彩画①	小林宏至	48時間
【授業の到達目標及びテーマ】			
静物画を通して油絵具の特性を学ぶことを目標とする。			
【授業概要】			
油彩画材料の基本を実践を通じて学ぶ。 初歩的な組モチーフによる静物画を通じて、構図や質感・空間表現も学ぶ。			
回	授業計画及び学習の内容		
1	モチーフ(ポウル・レモン・ライム)の解説、エスキース、下描き		
2	"		
3	"		
4	"		
5	"		
6	"		
7	"		
8	"		
9	"		
10	"		
11	"		
12	"		
13	"		
14	"		
15	批評会		
【成績評価方法】			
授業概要、狙いの理解度、出席時数の総合点。			
【授業の特徴・形式と教員紹介】			
油彩静物画についての基礎的な知識を身につける。描く上での考え方や使用画材の用途についてを学んでいく。担当講師は写実画科として活動しており、「第49回主体展」秀作作家、会員推挙、「第2回ホキ美術館大賞展」など受賞経験多数あり。渋谷東急本店や日本橋三越などで数多くの作品を発表し、受賞している。主体美術協会会員。			